

ふるさと 通信員だより

vol.209

このコーナーでは、ふるさと通信員が取材した身近な地域の話題を紹介しします。なお、町では通信員を募集しています（活動はボランティアをお願いしています）。広報活動に興味のある人は、役場広報広聴課広報係（内線216）にご連絡ください。



昭栄地区の福本裕馬さん（42）とかんなきさん（42）、音更小学校1年生の拓馬君と千尋ちゃん（2）家族は、ラジオ体操の「おはよう広場」に毎朝通い参加者の人気者になっていました。緊急事態宣言で休みの月もありましたが、朝6時30分のラジオ体操に総合福祉センターまで約6kmを81日間親子で参加しました。夏休みはもちろん、登校のある平日や暑い日も寒い日も元気に通いました。最終日の11月5日には、拓馬君は努力賞、千尋ちゃんはアイドル賞とお菓子の詰め合わせをもらいました。拓馬君は「シールをもらえるのがうれしかった。がんばって良かった」と笑顔でした。



たかだ てつこ
高田徹子 通信員

朝一、
家族で
ラジオ体操



柳町小学校5年生の原口聖琉さんは、第11回北海道年齢別トランポリン競技選手権大会、個人競技男子11〜12歳決勝で6位入賞を果たしました。原口さんが所属する土幌トランポリンクラブ代表の鶴澤和郎さんは、原口さんの身体能力を高く評価しています。特に今回の大会では1回目の演技での得点が伸びなかった分を、2回目で高得点を取る素晴らしい演技を成し遂げ、飛躍的な巻き返して入賞に至りました。原口さんは母の幸佳さんの勧めで6年前にトランポリンを始めています。原口さんは「次は全道大会でメダルを取りたい」と今後の意気込みを話してくれました。



いしだ ひろよ
石田尚世 通信員

メダル獲得を
目標に